2007(平成19年) 10.1

RESERVED TO THE RESERVED TO TH





づくりのために「健康 の推進 冷媒ヒートポンプ給 ュート)の設置費助成 徹底(ペットボトルの など 始)



- *待機児童解消に向けた私立保育園 施設整備費の補助
- *小作駅バリアフリー対策事業への 補助
- *介護保険制度改正に伴う地域包括 支援センターの設置 など

È.

財

源であ

る 0

額

たからです。

金繰

||入金が

*大幅に

0

事

額 復 改 は

地

方譲

野税は、

改革に伴う

所

得

が影

響

ī 企

たことで

増

正 市

か

業

業績

口 制 税

国庫支出金

2, 055, 562

10.7%

使用料および手数料

427, 947

2.2%

保育料などの負担金 210, 584

1. 1%

2, 091, 558

11.0%

民 要

八税個人

分 0

> 税 市

都支出金

2, 086, 604

10.8%

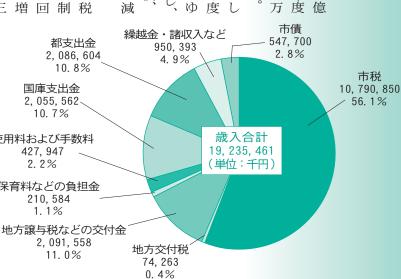


- *市民生活安全パトロールの実施
- *コミュニティバスはむらんの運行 など
- * 小作台東会館の改修

3 5 4 6 比べ 9.3 % 入総額は て 19)減少し 万円 億8146 しました。 92 前 年 度 万 億

とろぎの 理 生 決 涯 由 算 学習 の規 は、 模 ロンタ 平 成 17 分が減 少し 年 횽 Ф

業に伴う市 建設 が終了し、 債 市債 547, 700 2. 8% 4.9% 市税

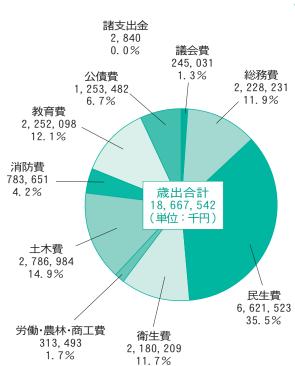


別対 は、 策などにより、 依然として厳 灣額、 玉 庫 支出 しい財政状況にあるため、 引き続き税収の [金や] 都支出 確保に努めました。 |金も増 領と なり 市税等滞 まし. 納整理 たが、

特 市

> 5 2 給 $\frac{2}{4}$ 対象 0 歳出 す。 ゆ 年齢 万円 総額 は T 9.6

どの事業により土木費が増加 16号線立体交差事業や羽 とろぎの建設が平成17年度 乳幼児医療費助 の拡大などにより % 8 減 6 少 億6754 しました。 成 制度 村駅 民生費は増 しました。 0 万円で、 西 に終了 所 この \Box 得 工 制 レ 加 主な要因 限 前 撤 教育費 年度に比 廃 タ 都 B は生涯 市 沪 が 設置等工事 計 童手当の 減 ベ 画 道路 7 額 習 したか 19 セン 3 億 支 な



設

限られた財源を有効に活用し 予算に定めた事業を順 るなど引き続き行政改革を推進 効率的な執行に努めま 次羽村市長期 調 市民 した。 に執行 画 サ の ŧ 前 た、 ビ 期基本 ス 所 厳し への向上 期 の目 ၈ 計 い社会経済情勢か 経費で最大の効果をあ 画の最終年度で、 一と予算の適正な執行に努めて 的 を達成することが ح の 人件費、 げるよう できました 計 問合せ 画 の 実現を図りなが 物件費などの経常 取り きます。 財政課財政 組みました。 担 6

経

費の抑制

れに努め

こうした結果、

今後も

種施策の着実か

平成18年度は

第

四

SE









- *生涯学習センターゆとろぎの管理・
- *学校図書館への巡回司書の配置
- *羽村第二中学校防音機能復旧事業 など各小・中学校の施設整備 など

公債費

1, 230, 828

6.6%

投資的経費

1, 632, 495

8.7%

繰出金

2, 355, 430

12.6%

補助費等

3, 058, 663

16.4%

その他

221, 241

1.2%

性質別経費

の状況

18, 667, 542

(単位:千円)

物件費

3, 227, 300

17.3%

- *羽村駅西口土地区画整理事業、 市計画道路 3・4・16 号線立体交差 事業の推進
- *羽村駅西口エレベーター設置等事業
- * 捨て看板の撤去

施 設 3

ました。

置

扶助費

3, 483, 909

18.7%

人件費

3, 457, 676 18. 5%

- *はむら花と水のまつり、はむら夏ま つり、産業祭など各イベントの実施
- *市内企業活動の支援
- *農産物直売所用地の購入 など

扶助

曹

です。

少

子高齢化が進むにつれ、

年々増加

加

傾向にあ

り

- *市民の健康 はむら 21」
- *二酸化炭素
- 湯器(エコキ *ごみ分別の

戸別収集開

経投費 費資

公共

繰出

等 各種団 玉 事 務組合への負担金などです。 民 |健康保険事業会計や下水道事業会計などへの 体に対する助成金や西多摩衛生組合など

など

補助

費

金です 4・16号線立体交差事業、 等工 施設の建設などにかかる経費で 事 ;加美緑地公園用地購入などの事業を実 羽村駅西口 す。 エレ 都 市 ~ 計 1 画 ター 繰 道 出 公債費

物件費

賃

金、

費、

役務費、

委託料などの消費

的

『経費で、

公

ō

部

共

施設の維持管

理費などが含まれます。

ます。 大規 計 還 金です。 画 模 な 建設事業などに借 歳 出に占める割合が大きく 1り入 八れた市 な 債 ら な 借 11 金

的 な借り入れを行っています。 よう、 \mathcal{O} 償

職 高 0 る報酬などです。 中では低い数 齢 者 児童・心身障害者などを援助するため 値となっています。 歳出全体に占める割合は、 0 経

市

民一人あたり、

33万5403円となります。

員の給与や市議会議 員 Eに占める割合は、多摩地区 各委員会の委員に支給され

八件費

118,970 円 民生費 高齢者、障害のある方、保育などの福祉の充実に 土木費 50,074 円 道路、公園や市街地の整備に 40,464 円 学校教育や文化・スポーツの振興に 教育費 40,035円 総務費 コミュニティの振興や行政運営に 39, 172 円 衛生費 市民の健康を守ることやごみ処理などに 22, 522 円 公債費 市が借り入れた市債などの返済に 消防費 14,080円 火災や地震などの災害に備えて 労働・農林 5,632 円 産業振興や消費者行政に ・商工費 4,403 円 議会費 議会運営に 51 円 諸支出金 土地の取得などに

5657人(平成19年3月末現在住民基本台帳人口) 般会計歳出決算額 186億6754万円を、 市

の人口5 で割ると、

人あたりに

市

債

立てたことによるものです。 確保した財源を財政調整基金窓に積み 税の増収および経費の節減などにより 年度からの繰越金の効率的運用や、 018万円増加しました。これは、前 平成18年度末の一般会計の基金残高 将来のまちづくりに備えた積立金 55億93万円で、前年度と比べて4 家庭でいう「貯金」にあたります。 市

画事業の実現に向け活用していきます。 基づき、基金を年度間の財源調整や計 より、財政需要の増加が見込まれます。 整理事業などの大型プロジェクトに 線立体交差事業、羽村駅西口土地区画 このため、市では、長期的な計画に 今後は、都市計画道路3・4・16号

 \otimes

めの基金

財政調整基金…地方公共団体における

年度間の財源の不均衡を調整するた

基金残高と市債残高の推移

億円 140

120

100

80

60

40

20

0

年度

H13

H14

財政調整基金

H15

H16

特定目的基金等

H17

高は、 的も含まれています。

に負担(後年度負担)していただく目 これらの施設を利用する人にも公平 期間にわたり返済する制度で、将来、 模な建設事業などを行う場合に、 金融機関などから借り入れを行い、長 たるものです。 単年度予算では賄いきれない大規 家庭でいう「借金(ローン)」にあ 国や

度に比べて4億4295万円減少し ています。 平成18年度末の一般会計の市債残 121億5579万円で、前年

市債 基金

21万8405円となります。

9万8836円

政状況に合わせ借り入れを行い、 的な財政運営に努めます。 大型プロジェクトの推進に伴い、 市債の増加が見込まれますが、 計画 今 財

時借入金

◎市民一人あたりの額は

台帳人口)で割ると 57人(平成18年3月末日現在住民基本 基金と市債の額を市の人口5万56

んでした。 平成18年度は一時借入を行いませ

			(単位:千円)
区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業会計	5, 006, 364	4, 895, 374	110, 990
老人保健医療会計	2, 862, 350	2, 846, 130	16, 220
介護保険事業会計	1, 980, 738	1, 917, 797	62, 941
羽村駅西口土地区画整理事業会計	347, 242	302, 230	45, 012
下水道事業会計	2, 312, 417	2, 274, 952	37, 465

H18

→市債

*各会計とも適切な予算執行により、黒字決算となっています。

